

報道記者各位

2024年1月29日

テスホールディングス株式会社

【テス・エンジニアリングが最優秀提案】
三重県伊賀市「公共施設のカーボンニュートラルに寄与する提案」
にて採用、事業化に向け協定書締結

テスホールディングス株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：山本 一樹、以下「当社」）は、連結子会社であるテス・エンジニアリング株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：高崎 敏宏、以下「テス・エンジニアリング」）が、2023年12月、三重県伊賀市（市長：岡本 栄、以下「伊賀市」）が行う「令和5年度伊賀市公共施設等の利活用に関する民間提案制度^{*1}」における「公共施設のカーボンニュートラルに寄与する提案」にて最優秀提案として採用^{*2}され、2024年1月には、伊賀市とテス・エンジニアリングにて本提案の事業化に向けた詳細協議を行うための協定書を締結いたしましたのでお知らせいたします。

■本提案の概要

本提案は、テス・エンジニアリングが伊賀市役所本庁舎の駐車場へカーポート型太陽光発電システムを設置し、オンサイト PPA モデル^{*3}として所有・維持管理を行い、再生可能エネルギー電気の供給を行うものであります。発電された電力は、伊賀市役所本庁舎へ供給することで、エネルギーの地産地消と再生可能エネルギー電気の利用による CO₂排出量削減の実現に貢献いたします。また、停電時にも太陽光発電システムから電力供給できるシステムとすることで、ライフライン確保のための運用が可能となり、地域レジリエンスの強化にもつながります。

今回の提案においては、「来客者用駐車場を有効活用し、カーポート型太陽光発電システムを設置することで、カーボンニュートラルに貢献できること」「車両への直射日光の低減や雨天時の回避スペースというカーポートの利点を生かすことで、市民の利便性の向上が期待できること」等をご評価いただき、最優秀提案として採用いただきました。

今後は、伊賀市の脱炭素に関する取り組みに貢献できるよう、伊賀市との協定書に基づき、本提案の事業化に向けて検討を進めてまいります。

■今後の展望

当社グループは、社名の由来である「Total Energy Saving & Solution」の経営理念のもと「再生可能エネルギーの主力電源化」「省エネルギーの徹底」及び「エネルギーのスマート化」の3つの事業領域に注力しながら、総合的なエネルギーソリューションを提供しております。

今回の伊賀市との取り組みを踏まえ、今後も地域が抱えるエネルギー課題解決に向けた脱炭素ソリューションを拡大させていくことで、「脱炭素のリーディングカンパニー」として世界的なエネルギー脱炭素化に貢献してまいります。

【テス・エンジニアリング株式会社について】

本社 : 〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-1-1 新大阪プライムタワー
代表者 : 代表取締役社長 高崎 敏宏
設立 : 1979年5月
資本金 : 1億円
事業内容 : 省エネ・再エネ設備のEPC、オペレーション&メンテナンス(O&M)、
再生可能エネルギー発電所の所有・運営・売電、電気の小売供給(新電力)、
エネルギーマネジメントサービス、24時間遠隔監視サービス、ERABサービス、
燃料供給サービス(LNG、バイオマス燃料等)他
ホームページ : <https://www.tess-eng.co.jp/>

※¹ 令和5年度伊賀市公共施設等の利活用に関する民間提案制度について

<https://www.city.iga.lg.jp/0000010631.html>

※² 令和5年度伊賀市公共施設等の利活用に関する民間提案制度 提案事業審査結果

<https://www.city.iga.lg.jp/cmsfiles/contents/0000010/10631/kouhyou-cardon1205.pdf>

※³ オンサイト PPA モデル :

当社グループが発電事業者として、自家消費型太陽光発電所等の所有・維持管理等を行い、当該発電所等から発電された電力を需要家に供給する契約方式のことであります。

■ 本件に関するお問い合わせ先

テスホールディングス株式会社 広報・IR チーム

<https://www.tess-hd.co.jp/contact/>

※当社グループは、テレワーク・時差出勤を取り入れております。

そのため、お電話での対応ができない場合がございますので、ホームページよりお問い合わせください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。